

第1回

いしかわ 海洋教育フォーラム ～海藻から学ぶ里海～

入場無料
申込不要

(※一部プログラム
を除く)

2019年2月23日(土) 11:00～16:30

会場:金沢海みらい図書館交流ホール

写真:日本航空高等学校石川・潜水部

石川県海洋教育報告会・意見交換会
海洋教育パイオニアスクールプログラム 石川県採択校
能登町立小木小学校／白山市立北星中学校／石川県立金沢二水高等学校

ポスター発表 いしかわの海洋教育

環境教育・研究の未来を語る海洋プラスチック汚染
調査機「アルバトロス」の実機も、石川県初出展!



地球温暖化でどうなる? 海のゆりかご、藻場の未来・・・

公開講演会 「海藻からわかる海の環境」

広島大学大学院生物圏科学研究科
附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター 准教授 加藤亜記



里海で始まっている、新たな学びのスタイル

パネルディスカッション

「海藻学習の取り組み・現状と課題」

※プログラムの一部のみの来聴も可能です。石川県海洋教育報告会・意見交換会に参加希望の方は、
お席の準備のため、事前申し込みをお願いいたします。詳しくは裏面をご覧ください。

主催:一般社団法人 能登里海教育研究所 金沢大学環日本海域環境研究センター

後援:石川県教育委員会 金沢市教育委員会

問い合わせ先:一般社団法人 能登里海教育研究所 0768-74-1017

Supported by
日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

金沢海みらい図書館
Kanazawa Umimirai Library

いしかわ海洋教育フォーラム ～海藻から学ぶ里海～

2019年2月23日（土）11:00～16:30

入場無料
申込不要

（※一部プログラムを除く）

2018年5月に策定された第3期海洋基本計画においては、2025年までに全ての市町村で海洋教育を実践することが謳われています。海洋教育を効果的に取り入れた「主体的・対話的で深い学び」の展開が期待されています。

11:00～12:00 石川県海洋教育報告会・意見交換会 海洋教育パイオニアスクールプログラム 石川県採択校

★能登町立小木小学校
海に親しみ、ふるさとに
ほこりと愛着を持つ児童
の育成



★白山市立北星中学校
地域の海岸を守る中学生の
ものづくりを通じた
海洋教育に関する実践活動



★石川県立金沢二水高等学校
海に親しみ、生物の多様性
と行動を探究する臨海実習



★本報告会は、お席の準備のため事前に参加申し込みをお願いいたします。
下記メールアドレス宛に、
件名「海洋教育意見交換会申込」、本文にお名前と参加人数を記入の上お申し込みください。
satoumijimu@yahoo.co.jp
電話での申し込みも可能です。
0768-74-1017
なお、余席があれば当日申し込みも受け付けます。

11:00～13:20 ポスター発表 いしかわの海洋教育（交流ホール）

13:20～13:30 開会挨拶

金沢大学教授・環日本海域環境研究センター
臨海実験施設長、能登里海教育研究所理事 鈴木信雄



13:30～14:30 公開講演会「海藻からわかる海の世界」

近年、海水温上昇にともない、全国各地で藻場の衰退や変化が起きています。こうした変化を、地域の海藻を指標にとらえた研究についてお話しいたします。



広島大学准教授
加藤 亜記

大学の臨海実習で海藻に出会って以来、国内外をフィールドに研究を行うかわら、地域の海藻食文化の普及活動にも携わっている。

14:45～パネルディスカッション 「海藻学習の取り組み・現状と課題」

石川県の里海の特徴の一つである豊かな海藻・海草を活用した教育活動を中心に、学習の現場に立つパネリストから取り組みを紹介いただき、今後の海洋教育普及推進の展望について議論します。

◆パネリスト



石川県水産総合センター
池森貴彦



日本航空学園石川高校教諭
鎌村 実



松波中学校教諭
藤田大介



能登里海教育研究所
谷内口孝治

◆コーディネーター



能登里海教育研究所
浦田 慎

◆講評



金沢大学学校教育系教授
松原道男

会場へのご案内



バス／北鉄バス 金沢海みらい図書館前バス停より徒歩1分
自動車／金沢駅方面より－金石街道木曳野小前交差点を左折
白山市方面より－金沢外環状道路海側幹線より左折
おねがい／駐車台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関
でのご来館にご協力ください。

